

NAREC

newsletter

No.79

2023 Spring

特集 日本のさくら

身近な自然を守る！
環境保全活動レポート

ふるさとの未来を創る！
環境や自然に関わる将来を探求する～環境系学生未来塾～

インターンシップ活動報告

書籍の紹介



日本のさくら 世界に誇る美しいSAKURA

春はやはり桜でしょう。日本には春夏秋冬の季節があります。寒い冬を耐えて春をじっと待つ。そこで桜の花に出会う時、ほっと心が和むのでしょうか。心がリセットされて新たな旅立ちへと誘ってくれる不思議な魅力が桜の花にはあるのです。

花見は日本の文化です。日本には世界に誇る美しい「SAKURA」が多くあります。大別すると野生のものと栽培品種とがあります。野生の桜は10種程度で、ヤマザクラ（山桜）やオオシマザクラ（大島桜）、エドヒガン（江戸彼岸）、マメザクラ、ミヤマザクラなど。そしてこれらを基本として作出された栽培品種と呼ばれている美しい桜があり、その数は300以上といわれます。代表格は江戸末期に現れたソメイヨシノ（染井吉野）でしょうか。枝いっぱい花をつけた美しいこの桜は瞬間に全国に植えられました。栽培品種は選別された1本の個体ですので、全国のソメイヨシノはすべてクローンです。その為、同じ温度条件で開花するので春の桜前線の指標となります。

他にも美しい桜が数多くあります。この春はゆっくりと桜を楽しみたいものです。

認定NPO法人 自然環境復元協会 会長
日本桜学会会長 石川晶生



▲ヤマザクラ



▲ソメイヨシノ

事業 レポート 1 レンジャーズプロジェクト 環境保全活動レポート（2023年2月）

ホタル舞う森のお手入れ in たちばなふれあいの森

みなさま、初めまして！NARECにてレンジャーズプロジェクトを担当することになりました、萩原と申します。

2月5日（日）に初めてご協力をいただいた「たちばなふれあいの森」での活動の様子を少しだけご紹介したいと思います。現地の協力団体は「高津区市民健康の森を育てる会」のみなさま。ここ、「たちばなふれあいの森」はゲンジホタルを見ることができる貴重な場所で、2月頃に近くの小学校の児童たちと幼虫を放流し、6月にホタルの鑑賞会も行っているそうです。

作業内容は、ゲンジボタルの幼虫を放流できるようにするための沢の整備。それ以外にも要注意外来生物のトキワツユクサの除草、ゴミ拾いを行いました。

2時間弱の作業を終え、森を見渡すと自分たちの行った作業があちこちで確認でき、充実した気持ちになりました。参加していた小学生のお子さんが口にしていた「こういう作業ができればゲームなんていらない」という言葉は未来の環境保全の担い手からの心強い言葉としてとても印象的でした。

（事務局 萩原 舞）



▲園内のゴミ拾い



▲沢の整備作業



▲現地団体の方とレンジャーズ隊員

- DATA
- 日時 2月5日（日）9：25～12：00
 - 場所 たちばなふれあいの森（神奈川県川崎市高津区）
 - 作業内容 沢の整備、選定除草
 - 参加人数 24名（内、レンジャーズ隊員12名）
 - 現地団体 高津区市民健康の森を育てる会

事業 レポート 2 ふるさと未来創造プロジェクト 環境や自然に関わる将来を探求する ～環境系学生未来塾～

2023年2月13日（月）～16日（木）に環境系学生未来塾 in 耶馬溪を開催しました。本企画は、自然環境や地域活性、第一次産業など、環境系の分野に少しでも興味のある大学生に向けた、これからの人生をデザインするワークショップ型合宿です。自然の中で自分と向き合い、地域で生きる様々な人の想いを聴きながら、仲間との対話を通してこれからの生き方を考えます。

今回は、大分県耶馬溪町での展開に挑戦しました。耶馬溪を拠点に活動する「株式会社森と人と」にご協力いただき、大学生4名を受け入れました。里山体験や、地域に根差して生きる大人の話、対話型ワークを通して、3泊4日の充実した時間を過ごすことができました。参加者からは、「自分の根本と向き合っていくと思った」「地に足のついた暮らしの重要性を感じた」という声も届いています。

鹿児島県屋久島町からはじまった環境系学生未来塾（発起団体：NPO法人 HUB&LABO Yakushima）を、全国に展開していくことを目標に今後も開催していきます。

（ふるさと未来担当 石黒）



▲地域の大人に話を聞く



▲里山整備



▲自分の価値観を整理する対話

活動レポート インターンシップ活動報告

2022年6月からCSOラーニング制度を通してインターンシップをさせていただきました河合千尋と申します。

今回のインターンシップでは、レンジャーズプロジェクトとふるさと未来創造プロジェクトの2つの事業に関わらせていただきました。レンジャーズプロジェクトでは主に、学生を対象としたイベントの企画・運営を行いました。ふるさと未来創造プロジェクトでは、環境系学生未来塾の運営に実際に携わらせていただき、どのように運営されているのかを間近に知ることができました。双方その形態は異なるものの、行っているのは「人と自然をつなげる体験をつくり提供すること」だなと感じました。それは私が将来やりたいことでもあり、そういった事業がどんな構造で成り立っているのかを知ることはそれだけでも大変勉強になりました。それに加え、それぞれ事業でのインプットとアウトプットを通して、多くの学びを得たインターンシップ期間でした。

ここでの経験を活かして、今後も人と自然をつなげる存在であれるよう励んでいきます。これまで約8か月間、本当にありがとうございました。

東京農工大学農学部地域生態システム学科 4年 河合千尋



▲環境系学生未来塾in泰阜村におけるワークショップ



▲環境系学生未来塾in耶馬溪にて



▲学生限定レンジャーズ参加者の頼もしい後ろ姿

書籍の紹介

NARECからの推薦書籍です。気になった書籍はぜひ手にとり読んでみてください。



日本のハーブ事典
身近なハーブ
活用術
村上 志緒 編
（東京堂出版、
2002）



天地有情の
農学
宇根 豊 著
（コモンズ、
2007）



季節と自然のガイド
ブック 二十節気七
十二候の自然誌
今給黎 靖夫 著
（ほおずき書籍、
2016）



本多静六
緑豊かな社会
づくりの
バイオニア
遠山 益 著
（さきたま出版会、
2018）

2022年度 環境再生医「資格認定講習」無事終了

速報！受講者100人以上、高校生が初めて初級に挑戦

2023年1月7日（土）～31日（火）において、2022年度の一般向け環境再生医資格認定講習をオンライン開催しました。

今回は北海道から沖縄まで、なんと116人の方に受講いただきました。そして、本年度より初級受講条件を18歳以上としたこともあり、環境再生医資格史上初めて、現役高校生の方が初級受講に挑戦されました。

このニュースレターが発行される4月頃には、ピカピカの一年生ならぬ、ピカピカの環境再生医資格取得者の皆さんがお仲間となっている予定です。詳しい内容につきましては、次号にて報告いたします。

（報告者：事務局 丹野）



レンジャーズプロジェクト企業協賛募集中

レンジャーズプロジェクトでは、企業の皆様からの協賛を募集しております。本プロジェクトは、環境保全活動を始めたい方が気軽に一步を踏み出せるように、一般の参加者は無料で参加できるシステムです。運営をしていくためには、皆様からのご支援が必要です。

ホームページには本プロジェクトが取り組んでいるSDGsも掲載しておりますので、是非ご覧ください。

*企業様のご寄付も寄付金控除等の税制上の優遇措置の対象になります。

資料請求・お問い合わせ： info@rangersproject.jp
認定NPO法人自然環境復元協会 レンジャーズ プロジェクト宛
<https://rangersproject.jp/partnership/>



今年度もCSOラーニング制度を通じてインターン生を募集します

CSOラーニング制度とは、大学生・大学院生の方が環境問題に取り組むCSO（市民社会組織、NPO・NGOを包含する概念）で8ヶ月間のインターンシップを経験できる制度です。参加するインターン生には、運営元の公益財団法人SOMPO環境財団より1時間あたり800円を奨学金として支給されます

NARECも2019年度より派遣先CSOとして参加しています。今年度の募集は、5月5日（金）迄です。詳しくは「CSOラーニング制度」のホームページをご覧ください。

ご寄付のお願い

当協会の活動は会員の皆様や取り組みにご賛同くださった寄付者の皆様によって支えられています。いただいたご寄付は全国的に担い手不足となっている環境人材を応援し、都市部、農山漁村部の自然を未来に残します。



ご寄付について

以下口座やゆうちょ銀行、クレジットカードで受け付けています。

三菱UFJ銀行 神田支店

普通 5567029

口座名義

特定非営利活動法人

自然環境復元協会



▶ https://bit.ly/narec_donate

YAHOO! ネット募金

Tポイント（期間限定ポイントも可）を使った寄付が可能です。

※詳細については下記ホームページをご覧ください。



▶ https://bit.ly/narec_yahoo01



新しい「お宝」でNPOに寄付できるプログラム

お宝EID®

家にある不要なものを送ることでNARECの活動を応援できます！着払いで配送可能。無料で、気軽に、簡単に始められます。

※詳細や領収書については下記ホームページをご覧ください。



▶ https://bit.ly/narec_buppin

[表紙]エナガ (*Aegithalos caudatus*)：都市や郊外の樹林地で見られる留鳥です。シジュウカラやメジロなどとの混群になり、「ジュリリ」と鳴きながら枝を飛び移っていきます。春先には営巣用の羽毛や苔などの繊維質を啄む姿が見られます。写真は「エナガ団子」と呼び親しまれる、5月連休頃の巣立ち雛たちです。